白百合女子大学
Shirayuri University

TEACHER EDUCATION × AI

# 教育研究業績書作成における
# AI活用の現在地

教育研究業績書の「たたき台作成」をAIで支援する

実践から見えた可能性と前提条件

# 自己紹介

白百合女子大学 Shirayuri University

## １全般的事項

- 前職：外資系IT企業のシステムエンジニア
- 現職：白百合女子大学（東京都調布市）
  大学経営推進室　室長
- 学内経歴：生涯学習・資格センター▶図書館▶教務課
  ▶大学経営推進室（←イマココ）
- 身長：164cm（実寸（ヒール含む）171cm-172cm）
- 趣味：映画鑑賞（ジャンル問わず）

## ２学外の経歴（抜粋）

- 2022年12月　大学教務実践研究会第10回大会「教職課程の自己点検・評価における事務職員のかかわりについて」報告
- 2023年 ６月　都内私立大学教職課程事務担当者懇談会「教職課程　0ベースからの学び方」
- 2023年12月　大学教務実践研究会課題検討フォーラム「どうする？履歴書・教育研究業績書の執筆依頼！」
- 2024年 ６月　教員免許事務担当者講習会「教職課程事務の概要学び方について」
- 2024年 ７月　教職事務担当者講習会（初級編）「基礎からの教職課程事務」「介護等体験・教育実習のポイント」
- 2024年10月　教務系事務部門中堅者向け講習会「全学的に教職課程を実施する組織について」
- 2024年12月　教務課題検討フォーラム「ケーススタディ（入学前の既修得単位の取扱い）」
- 2025年 ５月　私学労務研究会「教職課程事務・初任者講習会＜基礎編＞」
- 2025年10月　教員免許事務担当者講習会「事例から学ぶトラブル事案への対応」
- 2025年12月　教務課題検討フォーラム「条文の読み方」
- 2026年 ３月　東海フォーラム「資格課程事務として法令改正、新規資格申請への取組について」

## ３その他

- 2024年5月発行　事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務

宜しくおねがいします

白百合女子大学 Shirayuri University

# 教育研究業績書の構成

- ✓ 「認定を受けようとする課程における担当授業科目」
- ✓ 「教育上の能力に関する事項」
- ✓ 「職務上の実績に関する事項」
- ✓ 「担当授業科目に関する研究業績等」

**枚数は６ページ以内**

白百合女子大学 Shirayuri University

# 教育研究業績書の構成

- ✓ 「認定を受けようとする課程における担当授業科目」
- ✓ 「教育上の能力に関する事項」
- ✓ 「職務上の実績に関する事項」
- ✓ 「担当授業科目に関する研究業績等」←最も重要

**枚数は６ページ以内**

白百合女子大学 Shirayuri University

# 「担当授業科目に関する研究業績等」は、細かなルールがある

- 過去10年以内の業績
- 著書／学術論文等／教育実践記録等／その他を正しく分類
- 書名・発行年月・出版社・掲載誌・ページ数を確認
- 共著：本人執筆ページ＋総ページ数
- 概要は200字程度（150～250字）
- 共著：業績全体の概要＋本人執筆部分の概要
- 担当授業科目と特に関係する記述に下線
- 共著者全員を記載し、本人氏名に下線

**上記のルールに従わない教育研究業績書多数！**

白百合女子大学 Shirayuri University

# 「担当授業科目に関する研究業績等」は、細かなルールがある

過去10年以内の業績

著書／学術論文等／教育実践記録等／その他に分類

書名・発行年月・出版社・掲載誌・ページ数を確認

共著：本人執筆ページ＋総ページ数

概要は200字程度（150～250字）

共著：業績全体の概要＋本人執筆部分の概要

担当授業科目と特に関係する記述に下線

共著者全員を記載し、本人氏名に下線

**特に研究業績の分類に注意**

白百合女子大学 Shirayuri University

# 特に研究業績の分類に注意

## 著書/学術論文/教育実践記録/その他

**著書**は、出版社を通して流通し、書店などにおいて販売されている書籍の書名を記載すること。
**学術論文等**は、国際学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記載すること。学位論文については、その旨を記載すること。
**教育実践記録等**は、大学や教職員支援機構等での指導や研究会等での研究発表、校内研修での実践発表などにおける実践的・実証的研究成果の発表記録や著作等で活字化したもの（**いわゆる「研究紀要」「研究集録」「研究レポート」「実践レポート」「教育論文」等**）を記載すること。
**その他**は、担当授業科目に関連する報告書や教育関係雑誌など、活字として発表し、広く世間一般に向けて刊行されている研究業績を記載すること。

# 教育研究業績書作成におけるAI活用の現在地

白百合女子大学 Shirayuri University

教職課程認定申請の手引き（令和6年度開設用）＜別冊（1／2）＞「３．Ｑ＆Ａ（よくある質問と回答）」

| | |
|---|---|
| 103 | Q 科学研究費助成事業の報告書を、「担当授業科目に関する研究業績等」の（学術論文等）として記載できるか。 |
| | A 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）の報告書は、「担当授業科目に関する研究業績等」の（その他）として記載すること。 |

教職課程再課程認定等説明会　質問回答集（平成30年1月9日）

| No. | 質問事項 | 回答 |
|---|---|---|
| 381 | 「担当授業科目に関する研究業績等」について、以下のものは「教科に関する専門的事項」科目の活字業績に該当するか。<br>本人執筆の、①図録、画集における作品解説、表現法等考察文<br>②新聞掲載の解説文、論考等<br>③展覧会開催に合わせて作成、公開、配布された図録、パンフレットにおける作品解説、制作意図の解説、論考等。<br>特に①については、一つの作品をめぐる位置づけや制作意図の解説から研究論文まで多様であるが、大学がふさわしいと判断した上で様式第４号において「学術論文等」や「その他」に区分記載してよいか。 | ○全て公刊されているものであることを前提とした場合、①～③全ての場合において活字業績として記載可能である。<br>○「学術論文」などの区分方法については、手引きP60～63に要件を記載しており、それ以外の業績については全て「その他」として記載する。 |

# 活字業績の分量にも注意

| | |
|---|---|
| 98 | Q 活字業績について、最低限必要な執筆分量はあるのか。 |
| | A 論文数や論文の形態（著書、論文、教育実績記録等）及び単著共著の別、執筆ページ数についての定量的な基準は設けられていない。 |

| | |
|---|---|
| 97 | Q 活字業績について、最低限必要な論文の本数はあるのか。 |
| | A 業績審査に係る執筆の分量については、当該業績の概要や「教育上の能力に関する事項」「職務上の実績に関する事項」も含めて総合的に審査を行うため、一概に示すことはできない。ただし、（あくまで目安であるが）活字の総執筆分量が一桁ページの場合は、業績追加の指摘がなされる可能性が非常に高いため、留意いただきたい。 |

教職課程再課程認定等説明会　質問回答集（平成30年1月9日）

| No. | 質問事項 | 回答 |
|---|---|---|
| 382 | 執筆文量に係る質問への回答で「活字の総執筆分量が一桁ページの場合は、業績追加の指摘がなされる可能性が非常に高い」とのことだが、総執筆分量とは、1論文に対するものなのか、当該科目に係る論文等の合計なのか。 | 当該科目に係る論文等の合計ページ数となる。 |

白百合女子大学 Shirayuri University

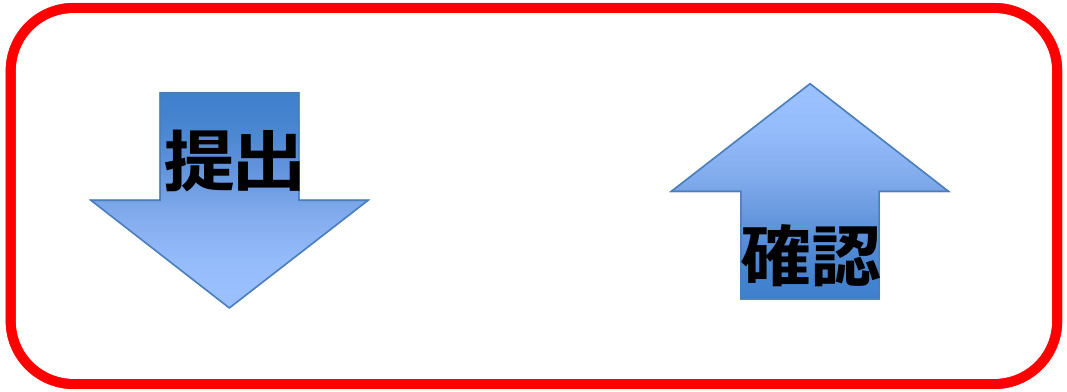
# 教育研究業績書の内容

- ✓ 教育又は研究上の業績及び実績の考え方
- ✓ 「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解」の審査の考え方
- ✓ 「総合的な学習の時間の指導法」の審査の考え方
- ✓ 外国語（英語）の審査の考え方
- ✓ 特別支援学校教諭免許状に係る審査の考え方

白百合女子大学 Shirayuri University

# 教育研究業績書の作成方法（従来型）

「教職課程認定申請の手引き」（←様式第4号部分の抜粋）
「担当者の過去の教育研究業績書」（←存在すれば）
「最新の教育研究業績書の様式」
上記３点と共に、教員へ作成依頼（作成期間は３週間～１ケ月）




←ここが複数回に及ぶこともざら。しかも複数人と同時並行！

大幅なロスタイム！！

担当職員による書類の確認及び修正

白百合女子大学 Shirayuri University

# 教育研究業績書の作成方法（従来型よりちょっと進化）

担当職員が過去の教育研究業績書などを基に教育研究業績書のたたき台を作成する

↑複数人分だと
ここが辛くなる

「教職課程認定申請の手引き」（←様式第4号部分の抜粋）
「担当職員が作成した教育研究業績書」
上記２点と共に、教員へ追記の依頼（作成期間は２週間～３週間）

提出

確認

←ここは多くて
一往復程度

担当職員による書類の確認及び修正

白百合女子大学 Shirayuri University

# 教育研究業績書の作成方法（従来型よりちょっと進化）

担当職員が過去の教育研究業績書などを基に教育研究業績書のたたき台を作成する

↑ここの部分についてAIを活用してみる

「教職課程認定申請の手引き」（←様式第4号部分の抜粋）
「担当職員が作成した教育研究業績書」
上記２点と共に、教員へ追記の依頼（作成期間は２週間～３週間）

←ここは多くて
一往復程度

担当職員による書類の確認及び修正

白百合女子大学 Shirayuri University

# AI活用の手順

手引き・完成見本・過去の教育研究業績書等をAIへ

▼

担当職員による書類の確認及び修正指示

▼

作業の総括としてAIにプロンプトを作成させる

白百合女子大学 Shirayuri University

# 手引き・完成見本・過去の教育研究業績書等をAIへ

「教職課程認定申請の手引き」（←様式第4号部分の抜粋）
「研究会で使用した資料」（←上記にはないQ＆Aなどをまとめた資料）
「教育又は研究上の業績及び実績の考え方」
「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解」の審査の考え方
「総合的な学習の時間の指導法」の審査の考え方
　外国語（英語）の審査の考え方
　特別支援学校教諭免許状に係る審査の考え方
「過去の教育研究業績書」（←あれば）
「完成見本」
「最新の教育研究業績書の様式」

## 上記を添付して、AIへ作成依頼

# 記念すべき最初の作成依頼はこんな感じで書きました

課程認定申請のために、白百合女子大学初等教育学科教授仙川百合子の教育研究業績書を作成してください。作成にあたり以下の条件に従ってください。

１、添付の「課程認定申請の手引き（教育研究業績書部分抜粋）.PDF」は教育研究業績書の書き方が掲載されているので、このルールに従って作成してください。
２、添付の「履歴書・教育研究業績書の書き方.PDF」は１には掲載されていないルールも含めてまとめたものです。このルールにも従って作成してください。
３、担当する授業科目は以下の通りです。

・「教科及教科の指導法に関する科目」に設置する「生活」と「初等生活科指導法」
・「教育の基礎的理解に関する科目等」に設置する「総合的な学習の時間の指導法」

上記はいずれも単独で担当します。

４、本調書作成日は2027年3月10日とします。
５、添付の「課程認定申請の手引き（教育研究業績書部分抜粋）.PDF」では、過去１０年以内が平成２８年４月～となっているが、平成２９年４月としてください。
６、研究業績を検索する際は、CiNii Research、J-STAGE、Google Scholar 、白百合女子大学図書館OPACも必ず利用してください。
７、添付の「令和3年仙川業績.PDF」は令和３年に作成した該当者の教育研究業績書です。適宜活用してください。
８、添付の「審査の考え方等.PDF」は研究業績を選択するとき、または概要を記載するときに適宜活用してください。
９、作成する教育研究業績書の様式は、添付の「様式_教育研究業績書.DOCX」です。

# もちろん、上記の指示では、完璧な教育研究業績書は作成できません。数度繰り返し、標準的なプロンプトを作成しましょう

白百合女子大学 Shirayuri University

# AI活用まとめ　-　どこまで任せられたか

| | |
|---|---|
| ① **資料読解** | 手引き・過去調書・指定様式のルール整理 |
| ② **業績調査** | CiNii Research、J-STAGE、Google Scholar、大学図書館OPAC等 |
| ③ **業績選定** | 担当授業科目との関連性を軸に取捨選択 |
| ④ **原稿作成** | 共著情報、ページ数、概要、下線箇所まで整理 |
| ⑤ **Word整形** | 指定様式、文字サイズ、行間、罫線、段揃え、改ページ |
| ⑥ **反復修正** | 完成見本と手引きに照らし、細部まで修正 |

# ただし、AIに丸投げはできない

- 罫線の単位、年月の位置、業績区分などを一度で完全に理解するとは限らない。
- 書誌情報・共著者・執筆ページ等は、一次情報との照合が必要。
- 「この業績で問題ないか」は、課程認定の知識を持つ人が判断する。
- AIの出力がもっともらしいほど、誤りを見抜く側の知識が重要になる。

**AI活用 ≠ 専門知識の代替**

▼

**AI活用 ＝ 専門職員の生産性を高める手段**

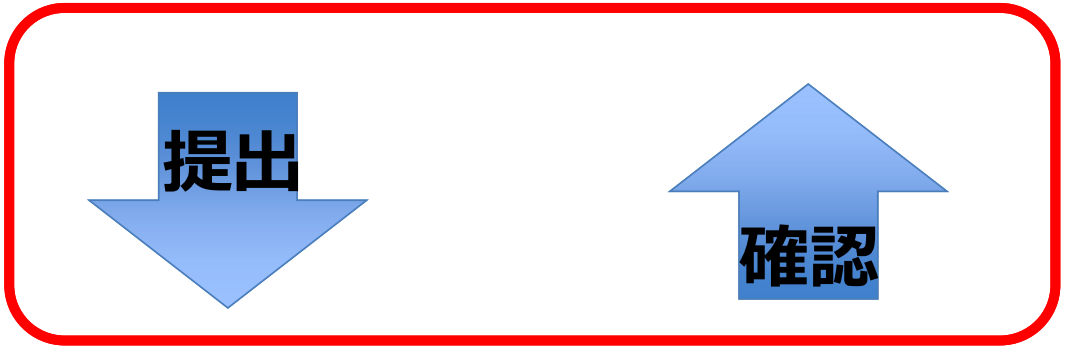
# 次の一歩

- 今回完成した教育研究業績書を「正解見本」として保存する。
- 共通のAI指示書を整備し、次の教員で再現性を検証する。
- 修正履歴を蓄積し、「AIが間違えやすいポイント」をチェックリスト化する。
- 複数教員で試行し、作業時間・修正回数・要確認事項を記録する。
- 将来的には、課程認定申請業務の標準ワークフローの一部として位置付ける。

白百合女子大学 Shirayuri University

# おまけ
# 教育研究業績書の作成方法（従来型）

「教職課程認定申請の手引き」（←様式第4号部分の抜粋）
「担当者の過去の教育研究業績書」（←存在すれば）
「最新の教育研究業績書の様式」
上記３点と共に、教員へ作成依頼（作成期間は３週間～１ケ月）




←ここが複数回に及ぶこともざら。しかも複数人と同時並行！

大幅なロスタイム！！

担当職員による書類の確認及び修正

←ここの部分についてもAIを活用することが可能

## 申請担当事務職員に必要な前提に変更はない！

**AIを使う前提は、担当者自身が「正解」を判断できること。**
**つまり、AIを利用し、業務時間の短縮・効率化をはかれても、それを確認する担当者の確かな知見がさらに重要視されるということ。**